

共通ガイドラインイメージ

共通ガイドラインイメージ(案)

基本理念

- 各ターミナルにおける案内サインやバリアフリーに関する基本とする考え方の共通化を図る。
 - ・ 施設の所有者や管理者の違いがあっても連続した案内サインにより、迷うことなく移動できる。
 - ・ 乗換動線上の段差を解消することを前提とするが、困難な箇所には案内サイン等により短い迂回距離で移動できる。
- ～ 2020年オリンピック・パラリンピック大会開催時までの整備完了を目指す ～

◇ サインの共通ガイドライン

現状

○ 各ターミナルにおける取組状況

渋谷駅	東京駅(検討中)	池袋駅(検討中)	新宿駅(検討中)
<p>工事中の歩行者案内サインの検討及び実施</p> <p><歩行者案内サイン計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点配置 ・ 動線設定のルール ・ 情報内容のルール ・ 表示要素のルール 	<p>機能配置、統一的なデザイン、統一的なサイン計画のあり方検討</p> <p><機能配置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機能配置のあり方検討 <p><統一的なデザインのあり方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デザインコンセプト ・ デザインルールの策定 <p><統一的なサイン計画のあり方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本ルール項目の検討 	<p>駅利用者にわかりやすく快適な地下空間づくりを目指す</p> <p><共通ルール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゾーニング (設置場所、表示内容等) ・ サイン配置基準 ・ 案内地図サイン (構内・地上案内図) 	<p>利用者本位のターミナルの実現に向けた利便性の向上</p> <p><基本ルール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内サインの連続性確保 ・ 乗換ルートของ バリアフリー化 ・ 利便性の更なる向上

共通ガイドラインイメージ(案)

内容

○ 各ターミナルでの取組のうち、共通化すべきコンセプトや共通化すべき部分をガイドラインに盛り込む。 ※作業イメージ

渋谷駅	東京駅	池袋駅	新宿駅
<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点配置 ・ 動線設定 ・ 種類と表記ルール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズに応じたサイン配置 ・ 事業者間の連続性 ・ 表記等の統一化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイン配置基準 ・ サイン掲出位置 ・ カラーシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多言語表記 ・ サインデザインの統一化 ・ サインの適正な配置
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多言語表記ルール ・ ピクトグラム等の記号表記 ・ フォントの設定 ・ 色彩 ・ 表示高さ ・ 表示デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用頻度が高い施設の共有 ・ サインデザインの統一化 ・ 適切な情報量の表示 ・ 視覚的にわかりやすい表示 ・ 更新 ・ その他(非常時等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書体 ・ 文字組 ・ 国語表記基準 ・ 矢印の使用 ・ ピクトグラム ・ 誘導施設一覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗換案内と広告物の分離 ・ 施設案内と乗換案内の分離 ・ 事業者間の連続性 など

ガイドラインで対象とする駅
において共通化

◇ 乗換におけるバリアフリー指針

現状

○ 各ターミナルにおける方針や取組を横並びに整理し、盛り込む内容を整理する。